SAKAWA



ULTRA WIDE PROJECTOR



ユーザーマニュアル

目次

2	必要動作環境
3	インストールする
5	アンインストールする
5	ワイードソフトウェアを起動する
6	基本操作
7	アイコンを手元に引き寄せる
8	ペンツール
8	書く・消す
9	お気に入りのペンを登録する
10	黒板モード
10	黒板モードに切り替える (ガイドを表示する)
12	画像を配置する
13	保存する
13	黒板モードの概念
14	画面ならべ
16	キャプチャ
18	サイドメニュー
18	画像サイズを変更する
19	遠隔授業に参加する、遠隔授業を開催する
20	各種設定
20	背景を設定する
20	アイコンおよびパレットの大きさを変更する
	2 3 5 6 7 8 8 9 10 10 12 13 13 13 14 16 18 18 19 20 20 20

ワイードソフトウェアの最新情報はこちらから

サカワ Webサイト www.sakawa.net



ワイードソフトウェアの使い方や不具合に関する お問い合わせはこちらまで

ワイードご相談窓口

089-924-5020 【受付時間】月~金9:00~17:00(土日祝を除く)

必要動作環境

ワイードソフトウェアをインストール、ご使用いただく前に、お使いの PC が下記の必要動作環境 を満たしていることを確認してください。

必要動作環境を満たしていない場合、ワイードソフトウェアが起動しない、正しく動作しない、または、予期せぬ動作をするなどの問題が発生する恐れがあります。

対象製品

項目	説明
型番	SP-UW4000 SP-UW360iR

必要動作環境

<u>PC</u>

項目	説明
OS	Windows 10 (64bit版 / 32bit版) Windows 8.1 (64bit版 / 32bit版)
RAM	2GB以上
HDD必要空き容量	5MB以上

画面設定

項目	説明
表示モード	「複製(ミラーリング)」または、「セカンドスクリーンのみ(プロジェクタのみ 表示)」

インストールする

株式会社サカワ web サイト(www.sakawa.net) にアクセスして、ワイードソフトウェアをダウンロー ドし、以下の手順に従ってインストールを行います。

```
💋 ワイードセットアップ.exe
```

2018/05/23 10:53 アプリケーション

セキュリティ警告が表示される場合は、「はい」または、「実行」をクリックして進めてください。

例: Windows10 のセキュリティ警告





ワイードソフトウェアをイ ンストールし直す、または、 バージョンアップする場 合は、一度既存のワイード ソフトウェアをアンインス トールしてからインストー ルを行ってください。

インストール手順



画面の案内に従って進みます。

D

T





設定項目を確認し、必要に応じてチェックマークを入れてください。

通常は、デフォルトの状態のまま「次へ」を選択してください。



以上でワイードソフトウェアのインストールが完了しました。

アンインストールする

- 1. 「コントロールパネル」>「プログラムと機能」をクリックします。
- 2. 「ワイード バージョン x.x」を選択し、「アンインストール」を選択します。
- 3. 以下の画面が表示されますので、「はい」をクリックしてアンインストールを開始します。

ワイード アンインストール
? ワイード とその関連コンポーネントをすべて削除します。よろしいですか?
(まい(Y) いいえ(N)

ワイードソフトウェアを起動する

インストール時に、「PC 起動時にプログラムを自動的に起動する」にチェックを入れている場合、 PC の起動と同時にワイードソフトウェアは起動します。



ワイードソフトウェアを任意のタイミングで起動したい場合、デスクトップにある上記のアイコン をダブルクリックします。



ワイードソフトウェアが起動すると、上記のアイコンが常にデスクトップに表示されるようになります。

基本操作

ワイードソフトウェアは、「通常・待機時」と「詳細メニュー(以下、パレットという)表示時」の 二つのアイコンモードがあります。

通常·待機時



終了の仕方

デスクトップ画面右下のタスクトレイにあるワイードソフトウェアのアイコンをクリックして出現するメニュー(以下、本書ではタスクトレイメニューという)より、「終了」をクリックします。



アイコンを手元に引き寄せる

画面上を電子ペンで素早く3回クリック(トリプルクリック)することで、ワイードソフトウェアの アイコンを手元に引き寄せることができます。



電子ペンで任意の位置をトリプルクリックすると、



アイコンが引き寄せられます。

アイコンを掴んでドラッグ操作することでアイコンの位置を変更することもできます。



また、「マウスモード」「ペンモード」どちらでもトリプルクリックによるアイコンの引き寄せが可能 です。

ペンツール

書く・消す

PDF や画像ビューア、ブラウザ上に書き込みを行えます。デスクトップ画面や、一部のウィンドウ では書き込みを行えませんのでご注意ください。





ペンツールが使用できないウィンドウ

以下のウィンドウ(画面)では、ペンツールによる書き込みができません。

ペンツールが使用できないウィンドウ(画面)

デスクトップ画面

PowerPoint スライドショー時 (ワイードソフトウェアのアイコンが非表示になります。)

ペンツール > お気に入りのペンを登録する

お気に入りのペンを登録する

よく使うペンを登録して素早く呼び出すことができます。





黒板モード

画面全体を白紙(ブランク)にする、または、ガイドを表示して、ペンツールで広々と書き込みを 行えるモードです。

黒板モードに切り替える (ガイドを表示する)

1. パレットを表示し、【黒板モード】ボタンをクリックします。



2. ブランク、または、任意のガイドを選択します。



黒板モードを終了する

再度、【黒板モード】ボタンをクリックすることで、黒板モードを終了します。

ガイドの幅を変更する

表示したガイドの幅が変更可能な場合、パレットにガイド幅調整スライダーが出現します。



背景を白黒反転する

【背景白黒反転】ボタンをクリックすると背景を白黒反転します。







画像を配置する

任意の画像を配置できます。

1. パレットを表示し、【画像配置】ボタンをクリックします。



2. 配置したい任意の画像を選択します。

読み込みが可能な画像ファイル

.png, .jpeg, .jpg, .bmp, .gif, .tiff

3. メインアイコンが以下のように変化したのを確認し、画像を配置したい場所をクリックするこ とで画像が配置されます。



配置した画像を、「移動」「回転」「拡大・縮小」する

配置した画像をクリックすると、画像の左上に【削除】ボタン、右下に【回転・変形】ボタンが出 現します。ドラッグ操作で削除や回転・変形ができます。



保存する

【保存】ボタンをクリックすると、ペンツールで書いた内容や、配置した画像を含めて画面全体を 画像として保存できます。

保存される画像には、ワイードソフトウェアのアイコンは含まれません。



黒板モードの概念

黒板モードは、大きな1枚のカンバスの一部分がワイードの表示領域に表示されているイメージ であり、背景を電子ペンでドラッグ操作することでカンバスを移動させ、隠れているエリアを表示 することができます。



ドラッグ操作でカンバスを移動します。



画面ならべ

現在開いているウィンドウを任意のレイアウトで整列配置できます。

1. パレットを表示し、【画面ならべ】ボタンをクリックします。



2. レイアウトを選択します。



※2回面(横)のみ、画面の中央につまみが表示されます。つまみを掴んで左右にドラッグ 操作することで、左右のウィンドウが連動したサイズ変更が可能です。



3. 整列配置するウィンドウを選択していきます。例えば、「3列配置」を選択した際に、3つの ウィンドウエリア全てにウィンドウを割り当てる必要はなく、2つのウィンドウを選択後、【確定】 ボタンを押すと最後の1枠はブランク(空きスペース)となります。



【確定】ボタン

例:「3列配置」・・・ウィンドウ2つ選択後、【確定】ボタンを押した場合



ブランクには何も表示されず、背景のデスクトップが表示されます。

例:「3列配置」・・・ウィンドウ1つ選択、【黒板モード】選択、ウィンドウ1つを選択した場合



2列目がブランクとなり、背景に黒板モードが表示されます。

デスクトップを表示するには、【黒板モード】ボタンをクリックして黒板モードを終了します。

キャプチャ

任意の画面範囲をキャプチャして【黒板モード】に画像として自動で貼り付けることができます。

1. パレットを表示し、【キャプチャ】ボタンをクリックします。



【<u>キャプチャ】ボタンが有効となる条件は、アクティブウィンドウが存在することです。画面の一</u> 番手前にある操作可能なウィンドウのことをアクティブウィンドウといいます。

2. キャプチャモードに切り替わります。画面全体が白みがかり、ワイードソフトウェアのアイコン は非表示になります。



3. ドラッグ&ドロップの操作により任意の画面範囲を選択します。キャプチャ可能範囲は全画面 です。アクティブウィンドウに限りません。



- 赤い花の部分をドラッグしている状態

4. ドラッグ&ドロップの操作を終えると、自動的に【画面ならべ】の2画面モードに移行します。



左側:アクティブウィンドウが表示されます。

右側:黒板モードになり、黒板エリアにキャプチャした画像が最大サイズで配置されます。 キャプチャは繰り返し行え、最新の画像は黒板エリアの最前面に配置されます。

配置された画像は、「移動」「回転」「拡大・縮小」や、ペン機能での書込みが行えます。その他、 黒板モードで行えることは全て行えます。



黒板エリアに画像が配置されている状態

5. デスクトップを表示するには、【黒板モード】ボタンをクリックして黒板モードを終了します。

キャプチャ機能を使うシーン

例えば、デジタル教科書やブラウザで表示された写真や図解といった資料を、「後で振り返る」 目的で黒板エリアに一時保管しておくことができます。

また、通常の表示では見づらい大きさであっても、部分的にキャプチャして拡大をかけることで「拡 大鏡」のような役割も持たせることができます。

サイドメニュー

投影画面ならびに PC 画面のサイズ変更と、Web 会議サービス「Zoom」を使用した遠隔授業の機能が利用ができます。



画像サイズを変更する

「4:3」、「16:9」、「16:6」の各ボタンを押すだけで、各アスペクト比に最適な画面サイズに PCの 画面解像度(アスペクト比)が変更される機能です。画面解像度の設定方法がわからない方も、 ワンボタンでワイードの大画面を最大限に活用できます。



ワイードのフル画面での使用(16:6)と、デジタルスライド機能の使用(16:9、または4:3)を 頻繁に切り替える場合に便利な機能です。



遠隔授業に参加する、遠隔授業を開催する

Web 会議サービス「Zoom」にワンボタンでアクセスできます。モニターを複数用意することなく、 ワイードのウルトラワイド画面を活かして、Web カメラを通して遠隔地の様子を左右に並べて表示 することが可能です。



遠隔授業に参加する

【参加ボタン】をクリックすると、オンラインで開催されている遠隔授業に参加できます。

※遠隔授業の主催者からミーティング ID をもらう必要があります。

遠隔授業を開催する

■(開催

↓ 参加

■【開催ボタン】をクリックすると、オンラインで遠隔授業を主催できます。

※「Zoom」へのサインイン(アドレス及びパスワードの登録)が必要です。

「Zoom」とは、オンライン授業含む遠隔授業で全国的に導入・活用されている Web 会議サービスです。

操作方法やサポートにつきましては、株式会社サカワでは対応いたしかねます。

操作方法やサポートに関する情報は公式 Web サイトをご確認下さい。



各種設定

背景を設定する

アイコンおよびパレットの背景を任意の画像に変更することができます。

1. タスクトレイメニューより、「背景の設定」をクリックします。



2. 背景にしたい画像を選択します。



背景をなしにする(初期状態に戻す)

タスクトレイメニューより、「背景をなしにする」をクリックします。

アイコンおよびパレットの大きさを変更する

タスクトレイメニューより、「アイコンとメニューの大きさ」>「拡大」をクリックします。

アイコンおよびパレットの大きさが一回り大きくなります。初期値に戻す場合は、「標準」をクリックしてください。